

神奈川県防災局工業保安課監修

高圧ガス保安法令 Q & A 集

< 第 1 集 >

平成 1 7 年 3 月

社団法人 神奈川県高圧ガス協会

目次

まえがき

発刊によせて

本書の使い方・留意事項

1 . 「現にその圧力が1メガパスカル以上」の意味について	1
2 . 常用圧力が低いときの法の適用について	2
3 . 第一種ガスと不活性ガスの区別	4
4 . 特定高圧ガス、特殊高圧ガス、特殊材料ガスの区別	5
5 . 混合ガスが可燃性ガスに該当するかどうかの判断について	6
6 . 混合ガスが毒性ガスに該当するかどうかの判断について	7
7 . 設備距離と置場距離について	9
8 . 法第16条に定める「貯蔵するガスの容積」について	10
9 . 残ガス容器等の用語について	11
10 . 機器の気密試験に係る手続きについて	12
11 . LGC（加圧蒸発器付き容器）の取り扱い	13
12 . 「多段圧縮方式」と「多元冷凍方式」とは	14
13 . 電気設備の取り扱い	15
14 . 液化ガスと圧縮ガスの合算方法	16
15 . 置場距離の読み方について	17
16 . 貯蔵所の置場距離の考え方について	18
17 . 空気と可燃性ガスとの貯蔵における注意	19
18 . 呼吸器用空気の周知について	20
19 . 高圧ガスの輸入について	21
20 . 高圧ガス保安協会の委託検査受検品に係る変更手続きについて	22
21 . 高圧ガス設備の撤去の取り扱い	24
22 . 高圧ガス貯槽の廃止について	26
23 . 貯槽開放検査に係る仮設供給設備の設置について	27
24 . 貯槽の元弁と緊急遮断弁の位置を変更する場合について	28
25 . 指定保安検査機関による保安検査を受検するとき	29
26 . 予備用安全弁の手続き	30
27 . 特定施設の休止について	31
28 . 休止した特定施設を再稼動するとき	33
29 . 超臨界炭酸ガス設備の取り扱いについて	34
30 . 特定高圧ガス消費届について	36
31 . 貯蔵量の合算について	38
32 . 厨房用液化石油ガスの貯蔵の合算について	40
33 . デュワー瓶等の貯蔵量の合算について	41
34 . モノシランガスの貯蔵量について	42
35 . スクーバ用高圧ガスの販売について	43
36 . 冷媒ガス補充と販売について	44

37. 冷凍機に封入された高圧ガスの販売について	45
38. 冷凍事業所の廃止届について	46
39. 大臣認定品（バルブ）のガス種について	47
40. 不活性ガス圧縮装置の保安検査について	48
41. 保安検査の実施日について	50
42. 保安検査における事業所管理面の確認について	51
43. 貯槽開放検査を行わない時の気密性能の確認方法について	52
44. 貯槽開放周期延長が認められた貯槽付属品の保安検査について	54
45. 安全弁の検査周期について	55
46. 不活性ガス製造設備の消火器設置について	56
47. ガス漏えい検知警報設備の校正について	57
48. 製造施設の異常とは	58
49. 軽微な漏えいの取り扱いについて	59
50. 危害予防規程を変更した時の取り扱い	61
51. 保安係員の実務経験証明方法	62
52. 保安監督者の選任について	63
53. 24時間連続運転の場合の日常点検頻度	64
54. 高圧ガス設備の耐震設計の計算方法について	65